



2021年5月7日

各位

会社名 オーナンバ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 木嶋忠敏
 (コード番号 5816 東証第二部)
 問合せ先 取締役管理部長 宮本敦浩
 (TEL. 06-6976-6101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月5日に公表いたしました2021年12月期第2四半期累計期間の業績予想及び通期の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 16,000	百万円 300	百万円 300	百万円 200	円 銭 16.41
今回修正予想(B)	19,000	700	750	550	45.13
増減額(B-A)	3,000	400	450	350	—
増減率(%)	18.8	133.3	150.0	175.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	15,295	224	302	61	5.05

(2) 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 33,000	百万円 850	百万円 850	百万円 600	円 銭 49.23
今回修正予想(B)	35,000	1,000	1,000	700	57.44
増減額(B-A)	2,000	150	150	100	—
増減率(%)	6.1	17.6	17.6	16.7	—
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	31,389	761	982	524	43.03

2. 修正の理由

(1) 2021年12月期第2四半期(累計)

2021年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も鑑みて算定をしておりましたが、前回発表予想時より自動車・産業機器用製品などの分野において、日本や中国など一部の地域で需要が回復し、売上高は前回発表予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、売上高の増加に加え、販売品種構成の良化、積極的な原価低減及び販管費の抑制などにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益で前回予想を上回る見込みです。

(2) 2021年12月期通期

2021年12月期通期の連結業績予想につきましても、今後の新型コロナウイルス感染症の影響や世界的な半導体不足による影響など不透明な要素はあるものの、第2四半期累計期間の業績予想の修正を踏まえ、材料の供給不足、銅価格や物流費の上昇リスクなどを考慮した上で、前回発表予想を修正いたします。

※ 当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上